

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所独自の理念を作らず、法人理念のみの掲示となっていた。法人理念は職員一同、その意義を共有し、掲げている社会との繋がりを大切にしたいケアを実践する努力をしていたが、法人理念とは別に、その事業所の特徴を生かした独自の理念を作り事を課題とした。	利用者の尊厳を考えた理念作りに取り組む。	課題について、職員と協議の上、最善の方策をとる。	2ヶ月間
2	35	防災対策の中で、地域の協力体制という部分だが、現在の環境をもっと有効に活用すべき、との指摘。近隣にはシニアマンションの住人や自立度の高い障害者のグループホームがあり、その方々の協力体制を構築することで、より一層の防災対策が強化できる。	理想としては、ひじょうにすばらし事だと思う。	現状では、難しい。 がしかし、周辺住民の協力をえることが重要と考え協力をえる事の方策を検討していく。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。